

INTERVIEW

講師紹介 04

Q

今の事業所(会社)がやっている業務内容と、自分自身のお仕事内容を教えて下さい。

自動車鍛金塗装です。これは車が事故を起こした場合に元の状態まで修復する仕事です。鍛金とは、自動車に使われている鉄板や鋼板を叩いたり引っ張ったりして元の形状に修正することや、新品の部品を溶接し組付けることを言います。塗装とは、50種類ほどの原色を調合してその車に合った色を、スプレーガンを使用し塗ることです。



Q

中学2年生の時はどのような学生でしたか？

部活動は陸上部に所属していたがあまり真剣には取り組まず、放課後は魚釣りばかりしていました。



Q

進路について考え始めたのはいつ頃ですか？

正直なところ、高校まで何も考えていませんでした。高校3年生の卒業間近、生徒指導室に呼ばれ、自身の進路を先生、親と話し合い自動車整備士を目指すことになりました。



Q

この地域ではなく、都会で働きたいとは思いませんでしたか？

あまり思いませんでした。今思えば都会の方が人が多く経済が回っていて、仕事の量が違うので働き甲斐があるのかなとは思いますが、プライベートでは友達が地元に数多くいたため、友達と過ごすことに重きを置いていたので都会に出ていくことはあまり考えていませんでした。



Q

この地域の良さは何だと思いますか？

比較的安いに何でも揃う点だと思います。公共交通機関があるので都市部への移動が容易であるとの車移動に関しても道路が多く渋滞もあまりない点がいいと思います。特に神戸町は、遊び所は無いかもしれません、買い物には困りませんし、災害も少ないので、住むには適した場所です。



Q

今の仕事に就くために、何をしましたか？

車の事に興味がなく無知だったので整備士資格を取得できる短期大学へ進学しました。そこで車の構造やシステム、現在の仕事の基礎を学ぶことが出来ました。経営に関しても無知だったので地域の若手経営者が集まる団体に入会し先輩から経営はもちろん、人との接し方など色々教えてもらいました。



Q

今の仕事の大変なところと、やりがいを教えて下さい。

事故をした車を直すことがメインですが、修理内容によっては時間がかかるてしまいお客様に修理完了までお時間を頂くことがあります申し訳ない時があります。また、普通の車でも100万円以上、高い車ですと1,000万円を超えることもありますから、壊したりしないよう慎重に作業をします。やりがいは修理が完了しお客様に喜んで頂けることだと思います。へこんでいたり、傷が付いていた車をピカピカにしてお返しすると、皆さん笑顔になってくれます。



Q

その業界の仕事に就くためには、どうすればいいですか？

車が好きであればなれると思います。資格は働きながらでも取得できますが、やはり自動車関係の専門学校に通うのが一番の近道です。あとは、車も時代時代で細かく構造が変わってくるので、その構造変化を理解しより早くより綺麗に修理出来るようになる探求心が1番大事だと思います。

**Name****北村 光****Birth.**

1985.3.16

Born

神戸町

Live

神戸町

Companyキタムラボーデー
(神戸町)**Studies history**神戸中学校
揖斐高校
自動車整備の専門学校(短期大学)**Work history**20歳で建築解体業、
21歳から現在の事業に従事。